漁場環境保全調査
江津・益田地先

岩本宗昭・日野佳明・井岡　久

漁場環境の悪化が予想される水域について，その現状を把握し汚染の進行を防止するため，定期的に調査を実施して資料の蓄積を図る。

実　施　概　要

調査定点　益田地先20点（図1），江津地先20点（図2）

調査項目　水温，透明度，濁度，浮遊物質（SS），pH，溶存酸素（DO），COD，栄養塩類
PO_4-P，Sio_2-Si，NH_4-N）

調査水層　1，5，10 *m* および底層

調査日時　益田地先　昭和59年7月12日（下潮時），江津地先　7月13日（下潮時）

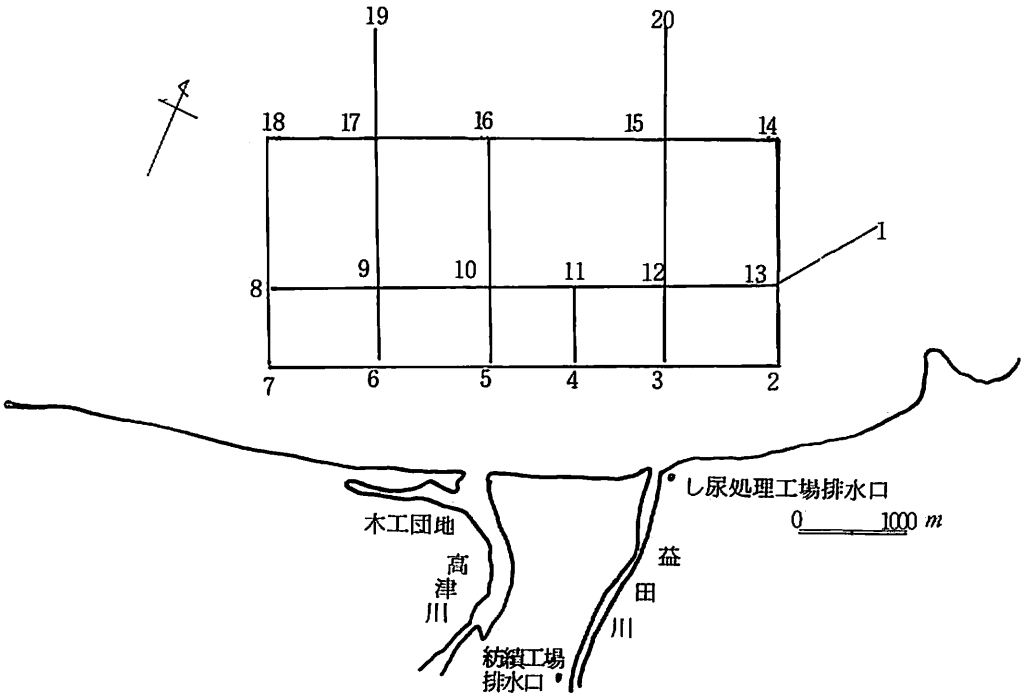

図1　益田地先調査定点配置図

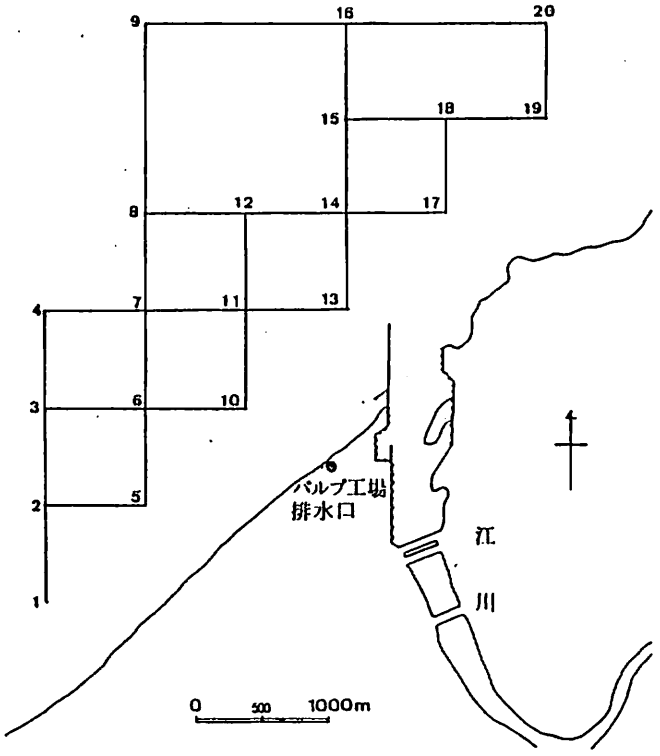

図 2　江津地先調査点配置図

調　査　結　果

調査結果は巻末附表にまとめて示した。表1～2に主要項目について水層別にその最大・最小値と平均値を示す。

表 1　益田地先の水質概要

水層 (m)	区分	水温 (℃)	塩素量 (‰)	浮遊物質 (ppm)	COD (ppm)	NH_4－N (μg－at/ℓ)	PO_4－P (μg－at/ℓ)	NO_3－N (＋NO_2－N) (μg－at/ℓ)
1	最小値	24.6	10.455	2.3	0.24	0.08	0	0.12
	最大値	25.7	18.256	27.0	1.21	3.23	0.22	8.10
	平均値	25.2	16.788	17.4	0.73	0.92	0.04	1.35
5	最小値	24.2	18.183	5.0	0.16	0	0	0
	最大値	24.7	18.524	24.5	1.60	2.27	0.12	1.2
	平均値	24.4	18.408	15.1	0.85	0.70	0.02	0.30
10	最小値	23.5	16.769	7.3	0.31	0.08	0	0.12
	最大値	24.8	18.573	24.5	1.72	1.83	0.25	3.06
	平均値	24.2	18.363	16.3	0.90	0.71	0.04	0.50

表2　江津地先の水質概要

水層 (m)	区分	水温 (℃)	塩素量 (‰)	浮遊物質 (ppm)	COD (ppm)	NH_4 −N (μg−at/ℓ)	PO_4 −P (μg−at/ℓ)	NO_3 −N (+NO_2 −N) (μg−at/ℓ)
1	最小値	24.3	18.040	2.0	0.17	0.25	0	0
	最大値	24.7	18.286	11.6	1.01	1.23	0.04	0.48
	平均値	24.5	18.152	7.1	0.77	0.73	0.01	0.23
5	最小値	24.1	18.019	2.4	0.10	0.58	0	0.12
	最大値	24.6	18.347	9.6	1.17	3.29	0.76	0.30
	平均値	24.4	18.200	6.8	0.68	1.17	0.08	0.20
10	最小値	23.6	18.245	6.0	0.60	0.38	0	0.
	最大値	24.5	18.409	8.6	1.75	1.86	0.03	0.48
	平均値	24.0	18.329	7.5	0.92	0.75	0.01	0.20